


日本共産党一宮市議団の活動をお知らせします。
2022年12月
No. 845
 発行：日本共産党一宮市委員会
 TEL 45-5424 Fax 45-5347
 一宮市八幡2-13-30
シヤットル
 [発行] 日本共産党一宮市委員会 JCP一宮

「競輪場跡地商業施設内の乳児保育園の避難訓練」 副市長答弁について申し入れ提出

彦坂和子議員は、12月議会一般質問（12/7）「競輪場跡地商業施設内の乳児保育園の避難訓練について」の副市長答弁について、12/20 副市長宛てに申し入れ書を提出しました。

その内容の一部を紹介します。（一般質問内容はシャットル NO,844 参照）



一宮市副市長 福井斉 様 2022年12月20日
「競輪場跡地商業施設内の乳児保育園の避難訓練について」
副市長の答弁についての申し入れ

日本共産党一宮市議会 彦坂和子

以下の内容について、副市長の見解を求め、回答をお願いします。

1, 一般質問は議員にしかできない仕事で、市民の声を届ける大切な仕事です。事前に調査して臨みます。副市長の「質問を繰り返されて保護者が不安にさいなまれないよう慎重な対応をお願いしたい」との答弁は、議員の一般質問権に対する侵害ではないかと考えます。また、私は副市長の答弁は威圧的で、どう喝されているように感じました。見解をお聞かせください。

2, 子ども子育て審議会は諮問機関で、市が一定の事項について決定する際には意見を聴くことが必要となっています。（2022年3月議会の答弁より）2022年2月2日 子ども子育て審議会・幼児教育保育部会の委員が、外階段を使用した3階から1階までの乳児（0歳から2歳児）の緊急避難の危険性を指摘しています。災害時の避難計画と避難訓練の実施を求めています。私は、この審議会を傍聴して学びました。改めて外階段を使用した3階から1階までの乳児の緊急避難についての見解をお聞かせください。

3, 「スーパーの屋上は広大な駐車場があり大地と一緒にではないか」の答弁について大地の意味を調べてみました。広くて大きい地面のこと、人々が生活を営む場としての地上、地面・土壌・陸などの意味、などです。

スーパーの屋上・3階の駐車場はコンクリートで、駐車台数540台可能です。多くの自動車が動きます。このような状況で「大地と一緒にではないか」との考えがよくわかりません。見解をお聞かせください。

4, IH調理器は火を使わないから絶対安全とは言えず、他自治体消防本部「保育施設の調理室からの火災」で「出火原因がIH調理器」との統計もあります。「IH調理器だから火

災は発生しない」ではなく、発生するかもしれないとの立場が大切と考えます。

12月の訓練は調理室から火災発生想定です。保育園の平面図で、調理室の隣に0・1・2歳の各保育室があります。出火場所から離れるため、外階段や救助袋を使った避難と考え、一般質問で取り上げました。この点についての見解をお聞かせください。

できましたら2023年1月10日（火）までに回答をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。



12月議会 福祉健康委員会（12/12） での質問・意見の内容

- 証明書をコンビニストア等で交付する場合、戸籍証明、住民票、住民登録証明の各手数料を1通あたり、さらに100円引き下げる
- ・さらに減額の理由は 窓口緩和、マイナンバーカード普及、利活用促進です。
- ・マイナンバーカード交付状況は 11月末現在 市—52.5%、県 53.3%、国 53.9%

- 生活保護費 医療扶助費・介護扶助費の増額
- ・受給者世帯、受給者数は 世帯数 9月末現在 2,761⇒10月末現在 2,850 +92
人数 3,430⇒ 3,480 +50
- ・介護扶助費増額理由は 高齢の受給者が増え施設入所者が増えることによるものです。

- 議案普通財産の無償譲渡について
一宮市立・黒田西保育園（公の施設としては2024年3月31日廃止）について、老朽化した園舎の建替えを前提とした民間移管を行うために、建物を無償譲渡するもの無償譲渡の相手方は社会福祉法人尾張中央福祉会

- （民間移管後は認定こども園となります）
- ・土地も無償譲渡か 無償譲渡は建物だけです。
- ・土地はこれからどうなるのか 所有権は市のまま、10年間は無償、その後については協議をします。

- ・解体費用、建替え費用の国・市・事業者の負担は
国の補助 保育園部分—2/3、幼稚園部分—1/2（認定こども園の場合）
市の補助 —1/2、 —1/4
事業者の負担 1/4

* 政府は公立保育園の民営化を進めるため、民間事業者が解体・建替えを行う際、多額の補助をします。
今後の公立保育園の民間移管について注視していきます。



一宮市政を振り返る 2021年

来年一宮市では、一宮市長選挙、県知事選挙、県議会議員選挙、市議会議員選挙などが行われます。市政を見直すチャンスとなる来年に向け、シリーズで一宮市政を振り返りたいと思います。今回は3回目、2021年を振り返ります。

代表質問が導入された3月議会

この3月議会から、会派代表質問が取り入れられました。2人以上の所属議員を有しない会派は、代表質問をすることができません。質問時間は、所属議員数により異なります。

中核市移行事業、市民活動サポート補助金事業(市民活動支援制度に代わる事業として)、GIGAスクール構想整備事業、第1共同調理場整備事業、介護保険料の引き上げ(64,200円→69,800円)が決まりました。また、一宮市スケート場の廃止、認可保育所として進めるテナント型保育所改修費等支援事業補助金などが計上されています。

日本共産党は、①保健所運営と感染症対策の拡充、②尾西児童図書館の閉館撤回、③黒田西保育園の公立保育園としての存続などを求めました。

2021年4月から一宮市は中核市に

4月から、一宮市は中核市となりました。独自の保健所も持ち、県の所管であった保健衛生(保健所の業務)・福祉・環境・都市計画・教育など約2,000の仕事・事務・業務を一宮市が行うこととなります。開発許可などの権限も移譲されています。

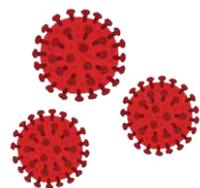
6月議会

自転車ヘルメット購入補助金事業費の増加や、ワクチン接種事業の推進、保健所における感染症対策の継続と拡充、中小企業者等への支援など、新型コロナウイルス感染症に対応する補助などが行われました。また、東京2020米国ホストタウンに関わる事業が計上されました。

日本共産党は、「①黒田西保育園の肺炎と民間移管②一宮市障害福祉サービスなど支給決定基準」について取り上げ、子どもたちが健やかに育つ保育環境の整備、必要なサービスが受けられる対応を求めました。

9月・12月議会

9月・12月議会では、6月議会に続き、新型コロナウイルス感染症に対応する支援事業が行われました。また、手数料の新設・総額などで住民負担が増えました。



日本共産党は、9月に「①命を最優先で新型コロナ対策を②子供たちの健やかな成長を」を取り上げ、保健所体制強化や、保育園民間移管に関わる説明会の開催を求め、12月には「①保健所業務と新型コロナ対策②高齢者も元気で暮らせる一宮に③子どもたちに安全安心の給食を」を取り上げ、保健所の拡充、公共交通の充実・福祉タクシーの対象拡充、学校給食費の審議の透明性確保などを求めました。

2021年は・・・市の姿勢が表れた1年

決まってから知らせる、説明会を開かない、意見を聞かないという姿勢が様々なことで明らかになりました。一宮市働く婦人の家の廃止が2020年9月に可決され、実際に2021年3月末で廃止されました。尾西児童図書館が3月31日で閉館、一宮地域の1場目の共同調理場をPFI方式で進めていくことが決まりました。また、イベントで自衛隊車両を招く事態が続いています。

65歳以上の方へのワクチン接種券一斉送付や、一宮市障害福祉サービスなど支給決定基準の厳格な運用など、一人一人に寄り添わない姿勢が明らかになっています。

また、介護保険料の引き上げ、手数料の新設や増額など、受益者負担の名のもとに市民の負担軽減に取り組まない姿勢も明らかになった一年ではないでしょうか。

日本共産党の取り組み

日本共産党は、2021年も様々な申し入れを行いました。「新型コロナウイルス感染症に関する申し入れ」「コロナ感染症・ワクチン接種に関する申し入れ」「ホストタウン事業についての緊急要望」「ホストタウン事業の中止を求める申し入れ」「デルタ株による事態急変学校の夏休み明けにあたっての緊急提案」など多数の申し入れ・要望など行いました。また、市民から寄せられる要望書の紹介議員となり、市民の声を議会に届けました。

岸田政権の批判を地方選挙で示そう

国会閉会後、5年間で43兆円も軍事費に使うこと、敵基地攻撃能力を持つことなどを閣議決定で決めたのが岸田政権です。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

衆議院解散がないと国政選挙が3年間ありません。来年の地方選挙で、岸田政権への批判の意思を示すことができます。岸田政権への批判を1月からの4つの選挙で示しましょう。



(わたなべさとし)